

朴槿恵と亡国の民 (扶桑社BOOKS)



発売日: 2017年4月27日

出版: 扶桑社

著者: シンシアリー

ページ: 176

PDF

シリーズ累計46万部突破! 待望の緊急出版!

【韓国憲政史上初の大統領罷免と「左派政権」の再誕が確実視される前代未聞の大混乱!】

【朴槿恵氏と韓国現代史を様々な側面から検証する稀有なる一冊!】

シリーズ第8弾は、緊急出版として、韓国憲政史上初めて大統領を罷免となった朴槿恵氏と彼女を通して露わになってくる韓国に潜む「闇」について鮮やかに描き出す。

3月10日、韓国憲法裁判所は、法よりも勝る「真正性」を不可侵の理由とし、韓国憲政史上初となる大統領罷免を下した。

目下行われている朴氏の事情聴取、今後の立件の有無、5月9日に予定されている「左派政権」の再誕が確実視されている大統領選挙を目前に控え、「負の群集心理」が跋扈し、前代未聞の混乱にある韓国。

知られざる朴槿恵氏と韓国現代史をリンクさせながら、韓国の危うい民主主義、もはや「亡国の民」と化した隣国を、著者ならではの稀有なる視点と検証であぶり出す

<https://k2s.cc/file/6af7119eeebad/kNILp48eG.pdf.rar>